

# 平成 29 年度 公益財団法人兵庫丹波の森協会事業報告書

(資金ベース)

## I 公益目的事業会計

### 公1 森林文化（地域づくり）の創造

項目	事業名	事業目的(内容)	事業実施結果	予算額	決算額	備考
(1) 魅力ある地域づくりの推進	ア 丹波の森大学の開設及び専科生への研究支援事業	「丹波の森構想」を実現するための学習の場として、個性豊かで誰もが幸せに暮らせる地域づくり・環境づくり、そしてそれを支える「もり（森・守・盛）びと」づくりなど、将来の丹波地域を創造するための講義と現地学習を交えた講座を開催する。	○第 27 期 テーマ「境界（ボーダー）を越える」 ・募集定員：70 人 ・受講生数：51 人 ・受講料：10,000 円 ・開催時期：6 月 9 日（金） ～12 月 7 日（木） 全 10 回の講義	1,297,000	1,263,557	
	イ ウィーンの森親善訪問事業	丹波の森構想のモデル地域の状況・生活を体験するため、自然保護や環境保全景観形成など、共通の取組を進めているウィーンの森等へ親善訪問団を派遣する。	○ウィーンの森親善訪問事業 7 月 4 日（火）～11 日（火）8 日間実施 ・募集定員：40 人 ・参加人数：39 人 ・ウィーン市ヒーツィング区（13 区）表敬訪問、ナポレオンバルト公園の記念樹「樫の木」見学、ウィーンの森散策、「オーストリア連邦森林・自然災害・景観研究研修センター（BFW）にて研修 ○オオムラサキ飼育支援事業 オオムラサキの飼育環境の助言と情報交換	1,315,000	1,307,725	
	ウ 美しい村づくり活動支援事業	人と自然と文化・産業が調和した魅力ある地域づくり（丹波の森構想）を進めるために、住民・事業者・行政が一体となった丹波の美しさを守り活かす活動を支援する。	○たんばオープンガーデンは丹波の豊かな自然と花を楽しむ取組を通して、広く花好き仲間の交流を促進している。今年度より当クラブの活動の多様な展開を支援する。 ・4 月 23 日調査： オープンガーデン実施日 ・5 月 28、29 日調査： オープンガーデン実施日 ○丹波、丹後、但馬の三たん地区の環境学習拠点の連携を図る取組を行う。 ・地球育ミュージアム研究会 第 1 回 6 月 27 日：宇治植物公園	410,000	404,860	
	エ 人材活用推進事業（丹波の森市民研究員制度）	地域の優れた人材や実践組織を「市民研究員」として登録し、地域への派遣を通じてそれぞれの人材の有する知識や技術等の経験を地域に還元する。	○市民研究員の派遣 ・派遣なし	40,000	0	
	オ 丹波の森研究所の充実	研究員の確保と資質の向上、地域づくり等に関する調査研究・提言・支援などの能力の向上、研究所の方向検討、時代に対応した研究テーマの発掘などを進める。	○研究交流会を通じた情報交換、方向検討、テーマ発掘など ・丹波の森研究所研究交流会 第 1 回 5 月 18 日（木） 第 2 回 7 月 20 日（木） 第 3 回 10 月 12 日（木） 第 4 回 12 月 7 日（木） ○地域再生プロジェクトチーム会議（県民局と連携） 第 1 回 7 月 20 日（木） 第 2 回 2 月 9 日（金）	4,324,000	3,875,622	

項目	事業名	事業目的(内容)	事業実施結果	予算額	決算額	備考															
	カ 地域づくり支援事業																				
	・ 地域づくり支援事業	地域・行政・大学・NPO等と連携協働しながら、地域づくりのための調査研究、重点地区の支援（アドバイザー派遣）、地域の取り組みや活動へのコーディネート業務などを行う。	<p>○アドバイザー派遣等重点地区の支援</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>地区名</th> <th>内容</th> <th>派遣日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>篠山市油井地区</td> <td>企業の森づくり</td> <td>5月20日</td> </tr> <tr> <td>丹波市遠阪地区</td> <td>〃</td> <td>6月12日</td> </tr> <tr> <td>丹波市柏原地区</td> <td>雛めぐり事業</td> <td>7/27, 8/28 10/26, 11/10 12/18, 2/26 3/19</td> </tr> <tr> <td>丹波市新井小学校</td> <td>企業の森づくり</td> <td>12月22日</td> </tr> </tbody> </table> <p>○丹波のまちづくりに関する調査研究(2件)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・丹波の森構想30年「これまでとこれから」</li> <li>・丹波の森構想30周年に向けての学識経験者へのヒアリング</li> </ul> <p>○まちづくりに関する四者(県民局・篠山市・丹波市及び森協会)連絡調整会議開催</p> <p>第1回 5月19日(金)</p> <p>○かいばら雛まつり事業のコーディネート業務</p> <p>「かいばら雛まつり実行委員会」を主体に事業を行い、丹波の森研究所研究員がコーディネーターを務めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実行委員会開催日 7月27日、8月28日、9月19日、10月26日、11月10日、1月26日、3月19日</li> </ul> <p>○丹波地美恵フォーラムの開催</p> <p>鹿による食害と環境への影響を学ぶとともに、鹿肉を使ったジビエ料理の魅力をPRし、よりジビエを広めていくことを目的に「丹波地美恵フォーラム実行委員会」を主体に事業を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催日：3月24日(土)</li> <li>・場所：丹波の森公苑 多目的ルーム、創作工房</li> <li>・参加者数：50人</li> <li>・実行委員会開催日 12月8日、12月26日、1月3日、2月3日、2月15日、3月13日、3月21日</li> </ul>	地区名	内容	派遣日	篠山市油井地区	企業の森づくり	5月20日	丹波市遠阪地区	〃	6月12日	丹波市柏原地区	雛めぐり事業	7/27, 8/28 10/26, 11/10 12/18, 2/26 3/19	丹波市新井小学校	企業の森づくり	12月22日	3,422,000	2,630,544	
地区名	内容	派遣日																			
篠山市油井地区	企業の森づくり	5月20日																			
丹波市遠阪地区	〃	6月12日																			
丹波市柏原地区	雛めぐり事業	7/27, 8/28 10/26, 11/10 12/18, 2/26 3/19																			
丹波市新井小学校	企業の森づくり	12月22日																			
	<p>主催：実行委員会事務局を担当し、負担金を支出</p>																				
	・たんば恐竜・哺乳類化石等を活かしたまちづくり事業	篠山層群で発見されて世界的にも稀少な恐竜・哺乳類化石等をテーマとして市民主導による持続的な地域づくりを推進するため、観光資源、特産品等の開発、人材育成などを進める。	<p>○丹波地域恐竜化石フィールドミュージアム構想推進プロデューサー業務</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・丹波地域恐竜化石フィールドミュージアム構想の推進に関わる事業に関する戦略立案や事業担当者へのアドバイスを行った。</li> <li>・プロデューサー全体会議 6回</li> <li>・大地と暮らしの博覧会(H30)準備委員会 3回</li> <li>・恐竜化石関連機関との調整 14回</li> </ul>	4,700,000	4,574,952																
	【丹波地域恐竜化石フィールドミュージアム推進協議会受託事業】																				

項目	事業名	事業目的(内容)	事業実施結果	予算額	決算額	備考
	【丹波県民局受託事業】	フィールドミュージアム構想が目指す地域の力で資源を活かしていくため、仕組みづくりをさらに進め、丹波の魅力を発信し、地域の活性化を図る。	○丹波地域恐竜化石フィールドミュージアムの展開 ・シンボルマークを活用したフィールドミュージアムの浸透強化 ①シンボルマークを活用検討委員会の設置 ・シンボルマークとロゴデザインの決定 ・活用マニュアルの策定 ・総合案内板のデザイン決定 ・総合案内板表示部分検討中 ②野外展示物を解説するコンテンツ作成 ・恐竜 info ホームページのリニューアル ・QRコードを活用したホームページ ・次代を担う協働者と進める地域資源発掘とコンテンツ化 ③大学生と進めるフィールドミュージアム 名所百景の選定 ・第1回調査：9月1～3日 ・第2回調査：12月26日～28日 ④高校生と進める暮らし聞き書き調査 ・柏原高校、篠山鳳鳴高校で実施 ⑤大地と暮らしの博覧会実施計画の策定 ・関係者調整会議 6/15、7/12、8/24	7,700,000	7,572,344	
	・丹波氷上回廊ホームページの運営 【丹波市受託事業】	丹波地域の気候風土や歴史文化に大きな影響を与えた「氷上回廊」を広く紹介するとともに、生物多様性保全や地球温暖化防止などの環境意識の啓発を目的として、ホームページ「氷上回廊」のコンテンツの充実を図る。	○丹波氷上回廊ホームページの更新、修正業務 ・追加情報作成、画像データ・写真の更新 ・丹波氷上回廊ホームページのメンテナンス業務	200,000	181,482	
	・たんば交流実践リーダー育成モデル事業 【丹波県民局受託事業】	丹波地域の少子高齢化、急速な人口減少に移住促進と相まって対応するため、県民交流広場実施団体の構成員の人材育成を行い、各地区の都市との交流等の取り組みの新展開を図る。	○丹波地域の住民本位の主体的・計画的・継続的な「都市との交流」等を展開できるよう、地区等において住民の育成・指導を行うリーダーを育成するためのワークショップ等を開催する。 第1回 7月1日(土) 第2回 9月2日(土) 第3回 11月18日(土) 第4回 2月3日(土)	1,000,000	1,000,000	
	・たんば多世代による地域運営モデル事業 【丹波県民局受託事業】	高齢化、人口減少に対応するため、都市部に近く豊かな自然の中で暮らせる丹波地域の長をを活かし、多世代での地域づくりに総合的に取り組み、丹波地域の地域力の向上を図る。	○地域課題の共有及びふるさと意識の醸成に資するため、高校生、親世代等で継続実施する地域運営プランを構築するモデル事業を実施する。 ・篠山市城南地区 ・丹波市遠阪地区 ・丹波市成松地区	990,000	840,000	

項目	事業名	事業目的(内容)	事業実施結果	予算額	決算額	備考
	キ 花づくり活動支援事業	花と緑あふれる美しい丹波づくりを推進するため、地域の花づくり愛好家などを対象に、園芸や緑化活動に関する学習機会を提供する。	○花と緑の教室（基礎講座） ・内 容： 草花等の育成知識習得、寄せ植え実習 ・受講者数：41人／募集70人 ・受講料： 前期12,000円 後期13,000円 ・講 師： 県立フラワーセンター職員 ・実施期間：5～3月（原則毎月1回） ○園芸教室（応用創作講座） ・内 容： 創作寄せ植えを中心とした知識修得、実習 ・受講者数：30人／募集36人 ・受講料： 6,000円(材料費等別) ・講 師： 但馬高原植物園植栽主任 田丸和美 ・実施期間：5～3月（年6回）	1,332,100	1,332,100	
	ク 丹波の森フェスティバルの開催	地域住民をはじめ、各種団体や企業、篠山市・丹波市など丹波地域の各階各層が取り組む様々な活動成果の発表や交流の機会を提供するため、丹波の森フェスティバルを開催する。	○丹波GOGOフェスタ(丹波市商工会)、丹波市産業交流市・秋の味覚フェア(丹波市)等との同時開催の予定であったが雨天中止となった。 〔 10月29日(日)にステージ発表、ツリーイング、クイズラリー等を予定していた。〕	520,000	520,000	
	ケ 丹波の森収穫祭(なみきみちまつり)の開催	丹波地域の数多い特産物の収穫を祝うとともに、大人も子どもも楽しめるプログラムを実施することによって都市部からの来場を図り、地域住民と都市住民との交流を深める場とする。 また併せて、丹波地域において取り組まれている「フィールドミュージアム構想の推進」や「森づくり活動」「里山再生」などの活動状況を広くPRし、参画と協働を呼びかける。	○準備から実行までを地域住民を中心とする実行委員会を立ち上げ、兵庫丹波の森協会と共催にて実施した。 また、農業、観光及び恐竜化石など地域資源の創造と保全を担う各団体や県民局、篠山・丹波両市にも実行委員会の構成団体として参加を得た。 ○「食・森・楽・音・竜」を基調としたさまざまな企画を実行した。開園10周年を迎えたことから、それにふさわしいセレモニーやプログラムを組み込んだ。 ・開催日：10月1日(日) 来園者：6,323人 ・場 所：丹波並木道中央公園 ・内 容：丹波エリアうまいもん市 ツリーイング体験 丸太切り体験 軽トラ市 ふれあい動物園他	1,500,000	1,460,499	
	コ 丹波年輪の里事業	地域の木工クラフトの創造・創作活動の拠点として、木とのふれあいの中で、物づくりの楽しさを伝えるとともに、「暮らしの中に木を取り入れる」ことをねらいとして木の普及振興を図るため、各種の事業を実施する。	今年で開園30周年を迎えた。 ○工作室における木工クラフトの指導(通年) 子どもたちには木に触れ、木でものを創る楽しさを、大人には木工クラフト基礎や楽しさを指導 団体 4,466人(特別教室含) 共同 2,835人 ○ゴールデンウィークフェスタ 開催期間：4月29日(土)～5月7日(日) 入場者数：10,400人 ・親子工作教室 開催日：5月4日(木) 参加者数：34人 ・ウッドワーカーズクラフト(旧木づくり手づくり市) 開催日：4月29日(土)～30日(日) 参加者：木工32店、飲食6店	2,546,000	2,511,780	

項目	事業名	事業目的(内容)	事業実施結果	予算額	決算額
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・座っ展—丹波でうまれた木の椅子展 開催期間：4月29日(土) ～5月7日(日) 入場者数：1,649人</li> <li>・アトリエ作品展 開催期間：4月29日(土) ～5月7日(日) 入場者数：2,450人</li> <li>・フリーマーケット 開催日：5月4日(木) 44店 5月5日(金) 36店</li> <li>・竹とんぼ教室 開催日：5月5日(金) 参加者数：53人</li> <li>・ツリーイング教室 開催日：5月4日(木) 参加者数：74人</li> <li>○平日グラウンドゴルフ 営業日：118日 参加者数：2,672人</li> <li>○林産指導事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・webサイトからの木材に関する情報提供(県内の新しい木造建築の紹介等)</li> <li>・木材研修会等の開催 <ul style="list-style-type: none"> <li>「木・風・音の心地よさを感じる研修会」 12月9日 参加者35名</li> <li>「木造建築物の耐久性向上のポイント」 1月18日 参加者35名</li> <li>「木製玩具(伐り株からイモムシ)の作成」 7月26日～3月20日 参加者77名</li> </ul> </li> <li>・木の普及振興 <ul style="list-style-type: none"> <li>「木育キャラバン」 県下の幼稚園、保育園16か所を訪問し、木のおもちゃの遊びを通じて木育活動を実施。</li> <li>「木木市」 丹波市製材協会と連携してDIY向けの木材・端材を廉価で販売。</li> <li>「木のなんでも市」 木木市の端材を引き続き預かり受託販売を行う。</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>		
サ	丹波並木道中央公園事業	<p>兵庫県園芸・公園協会とのJVによる指定管理の代表者として、次の目的を達成するため、公園運営を行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 利用者が快適かつ安全に利用できる公園管理</li> <li>② 多彩な企画プログラムやイベントの実施</li> <li>③ 当公園の特性を考慮した質の高い園地や植物の管理</li> <li>④ 利用者の声を反映した平等かつ公正な運営</li> <li>⑤ 公園立地地域及び住民との広範な連携と協働</li> <li>⑥ 公園立地の自然環境に配慮した管理運営</li> </ol>	<p>利用促進事業(自主事業・参加型プログラム)の企画・運営</p> <p><b>【環境学習事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・草木染体験(アイの生染め) 開催日：7月29日(土) 定員なし 参加者数：25人</li> <li>・ツリーイング体験 開催日：5月5日(金) 定員：32人 参加者数：37人</li> <li>・里山のイベントの開催 開催日：5月5日(金) 来園者数：2,599人</li> </ul> <p><b>【都市・農村の交流事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・赤米の栽培体験(5月下旬)：定員なし 認定こども園、小学校、一般など延べ184人が参加</li> <li>・赤米かかし立て：9月11日(月) 定員なし 認定こども園74人が参加</li> <li>・赤米収穫体験：10月中旬 定員なし 認定こども園、小学校、一般など延べ165人が参加</li> </ul>	2,075,000	1,914,048

項目	事業名	事業目的(内容)	事業実施結果	予算額	決算額	備考
		⑦ 当協会及び兵庫県園芸・公園協会が運営する公園施設との連携 ⑧ 公園運営の住民参画の推進 ⑨ 丹波県民局、篠山市及び丹波市との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大国寺と丹波茶まつり連携事業：               <ul style="list-style-type: none"> <li>① 茶かぶき体験：開催日：6月4日(日) 定員：20人 参加者数：11人</li> <li>② 恐竜キホルダー・ワークショップ 開催日：6月3日(土)、4日(日) 定員：30人 参加者数：30人</li> </ul> </li> <li>・ お茶のブレンド体験： 開催日：8月6日(日) 定員：10人 参加者数：4人</li> <li>・ ミニ門松づくり： 開催日：12月16日(日) 定員15人 参加者数：16人</li> <li>・ しめ縄づくり体験： 開催日：12月17日(日) 定員15人、参加者数：14人</li> <li>・ 寒茶づくり体験： 開催日：2月4日(日) 定員10人、参加者数：10人</li> <li>・ 冬の味覚市 開催日：2月25日(日) 来園者数：2815人</li> <li>・ お正月イベント凧づくり 開催日：1月7日(日) 定員30人、参加者数：23人</li> <li>【地域づくり支援】</li> <li>○子育てサークル等のプログラム提供               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ シャボン玉遊び 開催日：5月22日(月) 参加団体数：1グループ</li> <li>開催日：6月15日(木) 参加団体数：1グループ</li> <li>・ そうめん流し 開催期間：5月～9月 定員なし、参加団体数：延べ25団体</li> <li>・ プール遊び：開催期間：7月～8月 定員なし、参加者数：241人</li> <li>・ ナイトパーク： 開催日：8月11日(金・祝) 来園者数：1457人</li> <li>・ 焼き芋体験 開催日：10月3日(火) 10月29日(日) 11月3日(金・祝) 参加団体数：3グループ</li> </ul> </li> <li>○地域団体が主催するイベントへの支援               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ PAN LOVE 開催日：5月21日(日) 来園者数：3,791人</li> <li>・ 秋のなみきみちマルシェ 開催日：9月3日(日) 来園者数：5,757人</li> <li>・ 春のなみきみちマルシェ 開催日：3月18日(日) 来園者数：5989人</li> </ul> </li> <li>○地域のスポーツ・芸術・文化団体への会場提供と催しへの全面協力               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「桜舞うおさらい会」公演 開催日：4月8日(土) 鑑賞者数：35人</li> <li>開催日：3月31日(土) 鑑賞者数：52人</li> <li>・ 上山悠山コンサート公演 開催日：5月28日(日) 鑑賞者数：110人</li> </ul> </li> </ul>			

項目	事業名	事業目的(内容)	事業実施結果	予算額	決算額	備考
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・狂言の会発表会 開催日：7月1日(土) 鑑賞者数：82人</li> <li>・たんばオープンガーデン 開催日：4月23日(日)～24日(月) 5月28日(日)～29日(月)</li> <li>・シューベルティアーデ`街角コンサート 開催日：10月8日(日) 鑑賞者数：100人</li> <li>・邦楽ふれあいコンサート 開催日：11月18日(日) 鑑賞者数：35人</li> <li>・大山三世代交流グラウンドゴルフ 開催日：3月11日(日) 参加者数：287人</li> <li>○公園の植樹・森林整備</li> <li>・住友ゴム工業(株) 「ロマンの森」植樹・整備活動 活動日：5月12日(金) 80人参加 6月17日(土) 215人参加 10月21日(土) 135人参加</li> <li>・里山スクール(篠山市と共催) 11月から5回開講 定員：20人、参加者数：13名</li> <li>○健康づくりプロジェクト</li> <li>・ノルディックウォーキング 毎月1回開催 定員：各回20人 参加者数：延べ73人</li> <li>○間伐材を使用した木工教室</li> <li>・大人の木工教室 実施期間：毎月第1、第3土曜日 定員：各回5人 参加者数：延べ94人</li> <li>・こどもクラフト体験 定員：各回16人 参加者数：延べ202人</li> <li>・森のギターづくり 開催日：8月27日(日) 定員：15人、参加者数：2人</li> <li>○恐竜化石関連イベントの実施</li> <li>・恐竜化石発掘体験会 (篠山市教育委員会連携)11回実施 定員：各回20人 参加者数：延べ299人</li> <li>○花と緑を活かしたイベントの実施</li> <li>・花と緑の教室：毎月1回開催 定員：各回24人 参加者数：延べ272人</li> <li>・菊の小品盆栽講座：毎月1回開催 定員：各回10人 参加者数：延べ58人</li> <li>・プリザードフラワーアレンジメント 年9回開催、定員：各回20人 参加者数：延べ153人</li> <li>○丹波県民局、篠山市及び丹波市が実施する地域活性化のための諸施策への協力：丹波恐竜化石フィールドミュージアム事業への協力</li> <li>・フィールドミュージアムキット活用 定員：各回30人、 開催日：5月5日(金) 参加者数：29人 開催日：6月4日(日) 参加者数：19人</li> </ul>			

項目	事業名	事業目的(内容)	事業実施結果	予算額	決算額	備考
			開催日：11月12日（日） 参加者数：21人 ・岩砕研修会：定員：各回 20 人 開催日：10月20日（金） 参加者数：13人 開催日：12月14日（水） 参加者数：13人 開催日：1月25日（水） 参加者数：14人 <b>【効果的な広報・PRの実施】</b> ・公園広報誌「PARK LIFE」の発行 夏号（7月）、秋号（9月）、冬号（1月）、 春号（3月）各 13000 部を篠山市・丹波市の全小学生や周辺の施設等に配布			
(2) 生物多様性保全に向けた豊かな地域づくりの推進	ア 里山ボランティア(森づくりスタッフ)養成事業	丹波の森公苑の里山を活動の場とし、里山の自然や生き物とのふれあいを通じて、森づくりに参画する人材の育成を図る。	○森づくり講座の開設 里山の保全・管理活動に興味を持っている人や技術修得をめざす人を対象に、丹波の森公苑里山を拠点として研修を実施。 募集人員：各回 5 人 4 講座計 9 回開催 のべ 23 人受講 ○環境学習体験フィールドの整備 里山に親しむ環境づくりに向けて、里山倶楽部等の協力を得ながら生き物飼育場などを整備	280,000	280,000	
	イ 里山創造活動支援事業	自主活動クラブである里山倶楽部の主体的な活動の場を提供することにより、県民の里山とのふれあいの場の整備を推進する。	自主活動グループである里山倶楽部の活動を支援。 会員数：24 人	25,000	0	
	ウ 森づくり活動アドバイザーの設置	緑豊かな丹波の森づくりに向けた住民の主体的な活動を支援するため、森づくり活動アドバイザー(2人)を配置する。	○森づくり出前講座 自治会、施設等からの要請により、森づくりアドバイザーを派遣し、森づくりや環境学習の相談・指導・支援 ・派遣回数：木材等関係 28 回 里山林関係 0 回  <b>【(3) ア 丹波の森公苑環境学習推進事業と並行して実施】</b>	0	0	
	エ 国蝶オオムラサキの舞う里山づくり	丹波の里山に国蝶オオムラサキが舞う姿を取り戻し、良好な里山環境を次世代に繋げていくためオオムラサキの飼育展示を行う。また、兵庫丹波オオムラサキの会と連携し、小学校区を中心とした地域でのオオムラサキの生息環境整備を促進する。	○体験飼育展示 ケージ数 4 基 ○小学校等への飼育指導 (21 小学校、1 高校、7 事業所) ○放蝶会 (80 頭を放蝶) 開催日：7月1日（土） 参加者数：160 人／募集 100 人 ○イメージ画コンテスト 対象：小学生 募集期間：8月1日（火）～ 9月30日（土） 応募点数：90 点 ○イメージ画コンテスト出品作品展 ・ゆめタウン丹波会場 (11/1～12) ・篠山市立図書館会場 (1/18～28) ・丹波の森公苑会場 (1/31～2/11)	218,500	218,500	

項目	事業名	事業目的(内容)	事業実施結果	予算額	決算額	備考
	オ ささやまの森公園事業	人と自然が共生する豊かな里山づくりを推進するため、ボランティア活動スタッフ等の参画と協働により、(ア)基本プログラム(里山体験・自然学習・レクリエーション・里山復元)の実施を柱に、(イ)特別プログラム(里山まつり・特別企画等)や、(ウ)団体プログラム(園内散策・木工クラフト等)などの実施をすることにより、里山の保全と創造を進め、交流の場、ふれあいの場を提供する	<p>○開園15周年記念事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・記念植樹、中長期計画の策定、動物オブジェの製作等</li> </ul> <p>○基本プログラム</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・里山体験班：草木染め、黒豆を栽培しよう、四季の和菓子を作ろう、黒豆のお味噌を作ろう等 プログラム回数：39回 参加者数：403人 (定員の定めのあるもの570人に対して381人)</li> <li>・自然学習班：バードウォッチング、春の自然を見つけよう、ヒメドリを観よう、冬の野鳥探しとバードコール作り等 プログラム回数：16回 参加者数：211人 (定員の定めのあるもの290人に対して211人)</li> <li>・レクリエーション班：深山登山、ささやまの森探検隊、ダンボールでピザを焼こう、バームクーヘンを作ろう等 プログラム回数：15回 参加者数：334人 (定員の定めのあるもの150人に対して163人)</li> <li>・里山復元班：コケ玉を作ろう、竹の風鈴を作ろう、ロケットストーブを作ろう、ミニ門松作り等 プログラム回数：16回 参加者数：213人 (定員の定めのあるもの195人に対して176人)</li> </ul> <p>プログラム回数合計：86回 参加者数合計：1,161人</p> <p>○特別プログラム</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・里山まつり(春・秋) 参加者：1,431人</li> <li>・「里山の日」特別企画 参加者：69人 森で遊ぼう、深山登山</li> <li>・GW特別企画 参加者：45人 コケ玉を作ろう、春の自然を見つけよう</li> <li>・里山コンサート 参加者：66人</li> </ul> <p>○森の学校(第10期生)</p> <p>動植物の観察、宿泊キャンプ等 募集定員：20人(小学3年～6年生) 参加者：14人(10回/年)</p> <p>○団体プログラム</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・団体利用：草木染め、木工クラフト等 参加者：29団体、935人</li> <li>・篠山東雲高校「里山文化」(第2回) 間伐体験、丸太のベンチ作り、黒豆豆腐作り等 参加者：生徒11人(18回/年)</li> </ul>	9,589,520	9,582,232	

項目	事業名	事業目的(内容)	事業実施結果	予算額	決算額	備考
(3) 生物多様性を育む地域とのふれあい事業の推進	ア 丹波の森公苑環境学習推進事業	里山の自然や生き物について体験的に学ばせるため、自らが日々の暮らしや生活行動を見直す機会をつくる環境学習を行う。	<p>○子ども対象プログラム</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・丹波縄文の森塾の開催 開催期間：5月～3月 (11回/年、キャンプ(2泊3日)含む) 参加料：6,500円(キャンプ除く) キャンプ費：7,500円 塾生：18人/募集30人 (篠山市及び丹波市・小4～6) 内容：里山探索、生きもの観察、縄文キャンプ(2泊3日)、土器焼き、ツリーイング、天体観測、夜間昆虫観察など</li> </ul> <p>○リーダー養成プログラム</p> <p>縄文の森塾の運営に携わる「自然体験活動サポーター」を設置。高校・大学生、社会人が毎月の塾活動を支援しながら、自然体験活動のノウハウを培っている。</p> <p>○環境学習支援プログラム</p> <p>①親子・家族対象プログラム</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・春の里山ふれあいハイキング 開催日：4/29 参加者数：24人/募集30人</li> <li>・さわってみ丹波 いきもの大集合 開催日：7/8～9 場所：ゆめタウン丹波ゆめ広場 内容：生物展示、塗り絵等 参加者数：450人</li> </ul> <p>②幼児・小学生対象プログラム</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・里山の秋の実り体験 開催期間：9/26～10/27 参加者数：1,009人 参加者：丹波地域の保育所、幼稚園、小学校等</li> <li>・出前講座の実施 オオムラサキ等関係 28回 水棲生物等関係 5回</li> </ul>	933,000	924,295	
(4) 公1 共通経費	ア 施設運営・管理	公1 森林文化(地域づくり)の創造事業を推進するための人件費及び施設の維持管理費	公1 森林文化(地域づくり)の創造事業を推進するための人件費及び施設の維持管理費に支出している。	150,965,000	151,378,984	

公2 生活創造活動への支援

項目	事業名	事業目的(内容)	事業実施結果	予算額	決算額	備考
(1) 地域・団体活動の支援	ア 県民交流広場ネットワーク化支援事業	丹波地域における県民交流広場事業の取り組みやその成果を、広く住民に紹介することにより、コミュニティ再生の気運づくりと各広場間の交流や連携の促進を図る。	○管内の県民交流広場の活動等を冊子(イベント情報)にまとめ、関係機関・団体等に配布するとともにホームページで発信 ・作成部数 90 部 ・年 3 回	27,000	27,000	
	イ スポーツ大会・文化教室の開催	地域のスポーツ・文化活動を促進するため、イベント広場などを利用する少年サッカー大会、グラウンドゴルフ大会、竹とんぼ大会を開催する。また、工作室などを利用する木工特別教室、マイ箸づくり、こどもの読書を促す絵本の読み聞かせ、アトリエを利用するサークル教室などを開催する。	○特別工作教室 開催日数：延べ 168 日 募集定員：延べ 1952 人 参加者数：延べ 1631 人 ○グラウンドゴルフ大会(年 4 回予定) (第 1 回) 開催日：6 月 6 日(火) 募集定員：192 人、参加者数：188 人 (第 2 回) 開催日：9 月 5 日(火) 募集定員：192 人、参加者数：149 人 (第 3 回) 開催日：12 月 5 日(火) 募集定員：192 人 参加者数：188 人 (第 4 回) 開催日：3 月 6 日(火) 募集定員：192 人 参加者数：186 人 ○第 1 回「心を届ける たんば絵てがみコンクール」 テーマ・・・ほのぼの絵てがみ 募集期間 9 月 1 日～12 月 28 日 応募総数 226 名から 328 点 展示期間 2 月 3 日～18 日於木の館	3,234,000	3,199,258	
(2) 生涯学習の場の提供	ア 放送大学センター外視聴教室の運営	放送大学の学生への学習支援のため、ビデオ・テープ等の学習教材視聴の場として丹波教室を開設運営する。併せて、一般県民への学習教材の視聴提供も行う。	放送大学生への学習支援として、教材並びに視聴覚機器を提供。  【(3) ア 生活創造活動支援事業と並行して実施】	0	0	
	イ 兵庫県地域高齢者大学 4 年制大学講座(丹波 OB 大学)の開設	生涯学習の一環として、高齢者が生きがいのある充実した生活基盤を確立するため、学習と交流の機会を提供するとともに、社会の担い手として永年培ってきた知識や経験をより磨き、魅力ある地域社会を創り出す実践者を養成する。	○丹波 OB 大学 ・学習年限：4 年 ・募集定員：各学年 60 人 ・受講者数：220 人 (1 年 57 人、2 年 53 人、3 年 55 人、4 年 55 人) ・講座内容：教養講座、専門講座(健康福祉、地域文化、生活創造)、特別講座 ・開催期間：4 月 19 日(水)～3 月 7 日(水) 全 18 回 ・受講料：12,500 円 ○丹波 OB 大学大学院 ・学習年限：2 年 ・募集定員：各学年 30 人 ・受講者数：17 人 (1 年 9 人、2 年 8 人) ・講座内容：基礎・応用講座、課題・実践、演習、事例研究、実践活動 ・開催期間：4 月 19 日(水)～3 月 7 日(水) 全 18 回 ・受講料：12,500 円	2,108,000	2,108,000	
	ウ 兵庫県地域高齢者大学地域活動実践講座(丹波 OB 大学大学院)の開設	生涯学習の一環として、高齢者が生きがいのある充実した生活基盤を確立するため、学習と交流の機会を提供するとともに、社会の担い手として永年培ってきた知識や経験をより磨き、魅力ある地域社会を創り出す実践者を養成する。	○丹波 OB 大学 ・学習年限：4 年 ・募集定員：各学年 60 人 ・受講者数：220 人 (1 年 57 人、2 年 53 人、3 年 55 人、4 年 55 人) ・講座内容：教養講座、専門講座(健康福祉、地域文化、生活創造)、特別講座 ・開催期間：4 月 19 日(水)～3 月 7 日(水) 全 18 回 ・受講料：12,500 円 ○丹波 OB 大学大学院 ・学習年限：2 年 ・募集定員：各学年 30 人 ・受講者数：17 人 (1 年 9 人、2 年 8 人) ・講座内容：基礎・応用講座、課題・実践、演習、事例研究、実践活動 ・開催期間：4 月 19 日(水)～3 月 7 日(水) 全 18 回 ・受講料：12,500 円	2,108,000	2,108,000	
エ 講座「丹波学」の開設	丹波地域の多彩な資源や魅力を再発見し、主体的に地域づくりに参画しようとする意欲の高揚に結びつけるため、学習の機会を提供する。	・テーマ：「権力者が認めた丹波の森～歴史から丹波の魅力を探る～」 ・開催期間：8 月 26 日(土)～12 月 16 日(土) 全 5 回 ・場所：丹波の森公苑 多目的ルーム ・募集定員：150 人 ・受講者数：119 人	595,000	595,000		

項目	事業名	事業目的(内容)	事業実施結果	予算額	決算額	備考
			<ul style="list-style-type: none"> <li>講師：福島克彦(城郭談話会会員)他</li> <li>受講料：5,000円</li> </ul>			
	カ 学ぶ高齢者のつどい丹波ブロック大会の開催	丹波地域で学ぶ高齢者が一堂に会し、高齢者の主張・芸能発表や、創作作品の展示を通して日頃の学習活動の成果を発表し、互いに学びあい交流を深め生きがいと健やかな社会づくりの輪を広げる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学ぶ高齢者のつどい丹波ブロック大会 <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催日：9月29日(金)</li> <li>・場所：丹波の森公苑ホール、多目的ルーム等</li> <li>・参加者数：600人(丹波地域内の高齢者大学受講生など)</li> <li>・内容：式典、記念講演【塚田陵子(民謡歌手)】、高齢者の主張発表、芸能発表、作品展</li> </ul> </li> <li>○学ぶ高齢者のつどい中央大会 <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催日：11月24日(金)</li> <li>・場所：いなみ野学園</li> <li>・参加者数：350人(県内の高齢者大学受講生など)</li> </ul> </li> </ul>	300,000	300,000	
(3) 暮らしの安全安心の推進	ア 生活創造活動支援事業(消費生活を含む。)	生活創造活動や消費生活に関する相談窓口を開設するとともに、消費者被害防止のための普及啓発を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生活創造・消費生活相談窓口の開設(日・祝日・休苑日を除く。土は事前予約制) <ul style="list-style-type: none"> <li>・相談件数：246件</li> </ul> </li> <li>○消費生活出前講座の実施(21回)</li> <li>○消費生活にゆーすの発行 年4回発行</li> </ul>	180,000	180,000	
		生活創造活動グループサポート事業 丹波地域の団体・グループ等の生活創造活動の情報を収集・発信し、団体・グループ活動を支援する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループ活動コーナーの提供</li> <li>・情報発信のための印刷機械や情報ボックスの提供</li> <li>登録グループ数158団体(30.3末現在)</li> </ul>			
(4) 明日を担う丹波っ子の育成	ア トライやる・ウィーク等受入	中・高生が働くことの大切さや厳しさを学ぶため、職場体験の場を提供する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○中・高校生にふさわしい体験プログラムの開発を行う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・トライやる・ウィーク(中学生) <ul style="list-style-type: none"> <li>期間：6月6日(火)～10日(土)</li> <li>受入数：丹波の森公苑 4人</li> <li>丹波年輪の里 5人</li> <li>ささやまの森公園 3人</li> </ul> </li> <li>期間：5日(月)～9日(金) <ul style="list-style-type: none"> <li>丹波並木道中央公園 4人</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>・インターンシップ(高校生) <ul style="list-style-type: none"> <li>期間：11月14日(火)～17日(金)</li> <li>受入数：丹波の森公苑 2人</li> </ul> </li> </ul>	10,000	10,000	
	イ 丹波の森子どもミュージカル体験塾の開設	豊かな感性や表現力、コミュニケーション能力を育むとともに、子どもたちが創造する楽しさを体験し舞台芸術に親しむことを通して、舞台芸術創造活動のすそ野の拡大を図り、青少年健全育成に資するため、将来の芸術文化を担う子どもたちにミュージカル体験機会を提供する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○レッスン <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催期間：7月20日(木)～11月3日(金・祝) 全17回</li> <li>・場所：丹波の森公苑 多目的ルームほか</li> <li>・対象者：小・中・高校生</li> <li>・募集定員：40人</li> <li>・参加者数：32人</li> <li>・指導：劇団ウエスト</li> <li>・参加費：6,000円</li> </ul> </li> <li>○発表公演(「劇団ウエスト」の俳優との共演) <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催日：11月4日(土)</li> <li>・場所：丹波の森公苑ホール</li> <li>・入場者数：445人</li> <li>・入場料：大人700円、高校生以下無料</li> </ul> </li> </ul>	1,503,900	1,503,900	
	ウ 丹波の森公苑長杯ふれあい中学生ソフトテニス大会の開催	篠山市・丹波市の将来を担う青少年の健全育成を図るため、ソフトテニスを通じた中学生の交流の場を提供する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開催日：4月30日(日)</li> <li>・場所：丹波の森公苑テニスコート</li> <li>・参加者：中学生 200人(男子50ペア・女子50ペア)</li> <li>・参加費：1ペア 500円</li> </ul>	68,000	68,000	

項目	事業名	事業目的(内容)	事業実施結果	予算額	決算額	備考
	エ 丹波(篠山市・丹波市)のむかしばなし語りベクトルの活動支援	子どもの健やかな成長とところ豊かな地域づくりを願い、兵庫丹波の森協会が発行している「丹波(篠山市・丹波市)のむかしばなし」(全10集)を活用し、家庭や地域に広める活動を推進するため、大型紙芝居等の作成・修復に対する助成や研修会を開催する。	○「丹波のむかしばなし」を活用した交流会、研修会の実施 第1回役員会 5月31日(水) 第2回役員会 8月30日(水) 交流研修会 ・開催日:11月7日(火) ・場 所:丹波市立新井小学校 ○紙芝居修復助成金 1件	76,000	74,891	
(5) 公2 共通経費	ア 施設運営・管理	公2 生活創造活動への支援事業を推進するための人件費及び施設の維持管理費	公2 生活創造活動への支援事業を推進するための人件費及び施設の維持管理費に支出している。	154,293,000	143,627,179	

公3 芸術文化の振興

項目	事業名	事業目的(内容)	事業実施結果	予算額	決算額	備考
(1) 舞台 芸術鑑賞 機会の提供	ア 丹波の森国際 音楽祭シューベ ルティアーデた んばの開催  (主催：実行委員会 事務局を担当し、 負担金を支出)	国内外からアーティストを招聴し、地域交流・国際交流の輪を広げるコンサートを開催する。 ・ オリジナル企画でシューベルトの音楽を楽しむ交流を深めるコンサートを開催 オープニング・サロンコンサート(2公演) ガラ・コンサート(1公演) ・ 丹波地域の住民等が企画・運営する街角コンサートの実施(10地区・10回) ・ 丹波地域の幼・小・中・高・特別支援学校園へ出向いて行う「ふるさと音楽広場」(4校)、「キン・コン・カン・コンサート」(2校)の実施等	テーマ ～森に広がる源流の響き～ ・ 開催期間 9月9日(土) ～11月11日(土) ○ホールコンサート ①オープニング・サロンコンサート ・ 開催日：9月9日(土) ・ 場所：お菓子の里丹波ミオール館(篠山市) ・ 参加者数：218人 ・ 入場料：3,000円(当日3,500円) ②ガラ・コンサート ・ 開催日：11月11日(土) ・ 場所：丹波の森公苑ホール ・ 参加者数：457人 ・ 入場料：大人2,500円(当日3,000円)、 中・高生1,000円(当日1,500円) ○街角コンサート(丹波地域2市10会場) ・ 参加者数：943人 ○キ・コ・カ・コンサート(中・高校2校) ・ 参加者数：296人 ○ふるさと音楽ひろば(小学校4校) ・ 参加者数：1,125人 ○協賛コンサート(大阪1カ所) ・ 参加者数：220人	1,500,000	1,500,000	
	イ 丹波の森公苑 ホール等自主事業	地域文化の高揚と芸術の香り高い暮らしを創造するため、演劇や音楽など質の高い公演を定期的に企画・開催し、県民に優れた生の舞台芸術を鑑賞する機会を提供する。	・ 開催日：8月19日(土)2回公演 ① 11:00～12:00 ② 14:00～15:00 ・ 場所：丹波の森公苑、多目的ルーム ・ 内容：劇団かかし座による影絵劇「魔法つかいのおとぎばなし」の公演 ・ 参加者数：280人 ・ 入場料：大人600円、 小人(小学生以下)400円	498,000	498,000	
(2) 芸術 文化活動 の振興	ア アートクラフト フェスティバル in たんばの開催	丹波地域におけるクラフト文化の向上、創作活動を普及させるため、全国各地で活動するクラフトマン約200人が一堂に集い、芝生広場など苑内での自由な作品展示、来演者との交流を行う。	アートクラフトフェスティバル in たんば 2017 ・ 開催日：9月30日(土) ～10月1日(日) ・ 出展者作家 180人 ・ 飲食ブース 20店 ・ 来場者 約2万人	400,000	400,000	
	イ 丹波の森ウッド クラフト展(木 のおもちゃ展)の 開催	丹波のイメージアップと木エクラフトを普及させる全国公募展を開催する。	○一般の部 ・ 出展者数：91人、94点 (うちテーマ35点) ・ 展示期間：9月17日(日) ～10月1日(日) ・ 場所：年輪の里木の館ホール ○ジュニアの部(高校生以下) ・ 展示期間：10月22日(日) ～11月5日(日) ・ 出展数：103点 ・ 出展校等：小学校14校、中学校3校、 高校3校 支援学校1校 計22校 個人出展5人	900,000	900,000	

項目	事業名	事業目的(内容)	事業実施結果	予算額	決算額	備考
	ウ 丹波の森アートフェスティバルの開催	広く美術家、美術愛好家に創作活動の発表の場を提供するとともに、県民や県内芸術家との交流を図る。	○新春書き初め展 ・開催期間 ① 1月24日(水)～28日(日) ② 2月1日(木)～5日(月) ・場所 ① 丹波の森公苑多目的ルーム他 ② 四季の森生涯学習センター ・来場者数：①1,177人 ②562人 ・出品数：771点 ○文化賞受賞者小品展 ・開催期間： 9月22日(金)～26日(火) ・場所：丹波の森公苑多目的ルーム ・来場者数：60人 ・出品者数：34人	120,000	120,000	
	エ 展示ギャラリーの開設	創作あるいは地域づくり活動に励む人々に展示や発表機会を設け、世代や分野を超えた交流を深めるとともに、創作活動のサポートを行う。	利用件数：29回(ちぎり絵展、絵画展、写真展など)	10,000	10,000	
	オ 伝統文化活性化支援事業	地域の伝統文化を保存・継承するため、青少年が伝統文化に親しみ理解を深めることができるようにするため、学校等において伝統文化を学習・体験する場づくりを支援する。	○民俗芸能発表機会の提供 ・開催日：5月14日(日) ・場所：丹波の森公苑ホール ・内容：第9回丹波の森童謡唱歌の祭典の中で、大新屋新法師踊り(柏原町)が出演 ・参加者数：700人 (出演者数：14人) ○子どもたちのための和楽器観賞会(丹波文化団体協議会による出前授業) ・開催期間：11月29日(水)～2月2日(金) ・場所：丹波管内の小学校・特別支援学校10校 ・参加者数：381人	200,000	200,000	
	カ 座っ展-丹波でうまれた木の椅子-	木の椅子の安らぎや手づくり作品のすばらしさを感じていただき、丹波に木工クラフト文化の定着を図るため、丹波地域で創作活動をする木工家の木の椅子の展示会を開催する。	○開園30周年 「第6回座っ展 -丹波で座る木の椅子-」 ・開催期間：4月29日(土)～5月7日(日) (年輪の里GWフェスタ) ・展示会場：年輪の里 木の館ホール ・見学者数：1,649人 ・アンケート実施回答者数：675人	130,000	125,000	
(3) 公3 共通経費	ア 施設運営・管理	公3 芸術文化の振興事業を推進するための人件費及び施設の維持管理費	公3 芸術文化の振興事業を推進するための人件費及び施設の維持管理費に支出している。	26,191,000	26,063,738	

公共 丹波地域情報の発信等

項目	事業名	事業目的(内容)	事業実施結果	予算額	決算額	備考
(1) 丹波地域情報の発信等	ア 情報発信等	みんなで参画と協働の地域づくりを進めるため、丹波の森づくりをはじめ、地域の各種実践活動等の情報を全国に発信する。 また、ホームページを充実し、タイムリーな情報を提供する。	○年報 (年1回発行) ・8月発行 H.P.等に掲示 ○協会ニュース 2016 12月発行、関係団体に配布及びH.P.に掲示 ○ホームページによる情報発信 ・更新 毎月3回(1日、11日、21日) ・アクセス件数 延べ16,634件 ○フェイスブックによる情報発信	1,129,000	1,099,768	
	イ 運営委員会の開催	地域の参画による事業運営を行うため、たんばの地域住民、行政関係者及び学識経験者で構成する運営委員会を設置する。	○丹波の森公苑運営委員会 ・開催日:3月15日(木) 13人出席 ○丹波年輪の里運営協議会 ・開催日:3月7日(水) 19人出席 (ワグザバー含む) ○ささやまの森公園運営協議会 ・開催日:3月7日(水) 14人出席 ○丹波並木道中央公園 森の円卓会議 ・第1回:7月11日(火) 18人出席 ・第2回:1月29日(火) 17人出席 (いずれもワグザバー含む)	371,000	311,875	
	ウ 兵庫丹波の森協会30周年記念事業の開催	丹波地域における地域づくりの指針である「丹波の森構想」を地域住民の総意で推進するための組織として「兵庫丹波の森協会」が発足してから、平成30年で30周年の節目を迎える。記念事業の実施に向けて、学識経験者等を構成員とする検討委員会により、地元活動グループの意見も聴きながら、これまでの成果と課題を踏まえ、将来に向けた地域づくりを展望する。また、当協会の「30年の歩み」をまとめた記念誌発行に向けて取り組む。	○「協会設立30周年の歩み」記念誌発行準備作業 ○丹波の森構想への提言(新たな地域づくりのあり方) ・ヒアリング 5月15日(月) 作野広和氏(島根大学) 6月21日(水) 金岡省吾氏(富山大学) 7月20日(木) 角野幸博氏 (関西学院大学) 9月20日(水) 客野尚志氏 (関西学院大学) 9月20日(水) 澤田雅浩氏 (兵庫県立大学) 9月22日(金) 中塚雅也氏(神戸大学) (初代丹波の森公苑長の河合雅雄氏には昨年度2月25日、3月11日にヒアリング実施) ・ワーキング 5月11日、7月6日、7月24日、9月7日、 10月17日、2月22日、3月13日 ○丹波の森構想30周年シンポジウム準備検討委員会の開催に向けて ・丹波の森構想30周年記念シンポジウム実行委員会 第1回 12月19日(火)	1,450,000	1,238,520	

## Ⅱ 収益事業会計等

### 収 1 利用者への利便提供等事業

項目	事業名	事業目的(内容)	事業実施結果	予算額	決算額	備考
(1) 利用者への利便提供等事業	ア 利用者への利便提供等事業	1 公益目的以外の施設の貸与 県立丹波の森公苑及び県立丹波年輪の里において、公益目的以外の施設貸与を行う。 2 施設利用者への利便提供事業 (1) 管理運営施設における飲み物自動販売機の設置 (2) 管理運営施設における物品販売場所の提供 3 木の普及及び木工クラフト普及のための木工クラフトキット、加工木材等の販売	○公益目的以外で施設を貸与 ・丹波の森公苑 ・丹波年輪の里 ○施設利用者への利便提供事業 ・丹波の森公苑 ・丹波年輪の里 ・丹波並木道中央公園 ① 飲み物の自販機設置 ② 物販販売場所の提供 ・丹波年輪の里 ① レストラン施設貸与 ○木工クラフトキット、加工木材等を販売	7,609,000	7,136,122	

### 他 1 芸術文化団体等活動支援事業

項目	事業名	事業目的(内容)	事業実施結果	予算額	決算額	備考
(1) 芸術文化団体等活動支援	ア 芸術文化団体等への活動支援	丹波の森公苑を拠点として、芸術文化団体等が活発な活動を展開できるよう支援する。	○丹波文化団体協議会 ・構成団体数：30 団体 ○日本の童謡・唱歌を広める会 <b>【第9回丹波の森童謡唱歌の祭典】</b> ・開催日：5月14日(日) ・場 所：丹波の森公苑ホール ・参加者数：700 人 ○丹波の森ふれあいステージ実行委員会 <b>【第22回丹波の森ふれあいステージ】</b> ・開催日：6月10日(土) ・場 所：丹波の森公苑ホール ・参加者数：400 人	200,000	200,000	

Ⅲ 法人会計

項目	事業名	事業目的(内容)	事業実施結果	予算額	決算額	備考
(1) 法人 会計	ア 協会維持運営	・評議員会・理事会開催費 ・協会事務局管理部門の 人件費及び維持運営費	○評議員会 ・第 11 回評議員会 4 月 1 日 (土) (書面同意) 理事、評議員及び監事の 選任について ・第 12 回定時評議員会 6 月 23 日 (金) 平成 28 年度事業報告及び収支決算 の承認について ○理事会 ・第 20 回理事会 6 月 8 日 (木) 平成 28 年度事業報告及び収支決 算、平成 29 年度収支補正予算及び 第 12 回評議員会の招集について ・第 21 回理事会 3 月 22 日 (木) 平成 29 年度収支補正予算、平成 30 年度事業計画及び収支予算、第 13 回評議員会の招集並びに事務局長 の選任について ○監事監査 5 月 26 日 (金) ・平成 28 年度事業報告及び収支決算に ついて 11 月 16 日 (木) ・平成 29 年度上半期事業報告及び収支 決算について ○協会事務局管理部門の人件費及び維 持管理費	12,325,000	11,927,606	